

社会福祉法人淑徳福祉会 広報誌

淑徳共生苑

たより 2023.2
No. 56

共感・共育・共創

社会福祉法人淑徳福祉会

〒260-0813 千葉市中央区生実町 2407-1
電話 043-265-5526 (代表)

- 特別養護老人ホーム淑徳共生苑
- 淑徳共生苑短期入所生活介護事業所
- 淑徳共生苑通所介護事業所
- 淑徳共生苑認知症対応型通所事業所
- 淑徳共生苑居宅介護支援事業所
- 淑徳おゆみ診療所
- 千葉市あんしんケアセンター松ケ丘 (千葉市受託事業)
〒260-0808 千葉市中央区星久喜町 1162-71
- 千葉市あんしんケアセンター松ケ丘白旗出張所 (千葉市受託事業)
〒260-0841 千葉市中央区白旗 2-18-12



い
ろ
も
の
た
べ
よ
♪

卯年を迎えて思う

施設長
佐々木 隆之



令和5年(2023年)は、「卯年」です。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だと言われています。また、うさぎが跳びはねることから、飛躍するという象徴になります。さらに、たくさんの子を産むことから豊穰、子孫繁栄のシンボルにもなっています。

さて、世の中は依然コロナとともにあり、今後は5類に分類されてマスク生活から脱却しようとしていますが、前途多難で課題山積です。治療法や対処法が確立されていれば良いのですが、ご入居者様、ご利用者様、職員の安全確保のためには、5類に格下げされても苑内規制は継続していく必要がまだあります。いつでもご家族様に面会していただける当たり前の日常を取り戻せることが大きな願いです。

昨年12月23日に公益財団法人JKA(自転車・オートレース)様の補助金活用にて特殊浴槽が2階に設置されました。開苑時より使用していた浴槽が新しくなり、ゆったりした気分でご入浴いただけるようになりました。また、千葉県緑区で絵画教室を開かれている中村様より3枚の絵画(50号)をご寄贈いただきました。1階、2階、3階の各廊下に展示させていただきました。ありがとうございました。

新しい年を迎え、社会福祉法人淑徳福祉会もうさぎが「前には進めるが後戻りができない」に習い、前進あるのみです。ことわざ「兎の昼寝」にあるよう亀を馬鹿にして昼寝をしたため、競争に負けた童話から、油断をして思わぬ失敗を招くことのないように「脱兎の如く」でなく「兎の登り坂」にある特意の力を発揮することを大切にしていければと思います。

実習担当より

相談員 鈴木 啓太

昨年の10月から実習受け入れ担当になりました、鈴木啓太と申します。平成20年に入職して以来、ユニットでの介護職、デイサービスでの介護職・相談員として勤務をさせて頂いておりました。

淑徳共生苑は淑徳大学の姉妹機関という事もあり、社会福祉士・介護福祉士・看護師・管理栄養士・教員課程の介護体験などの実習を1年を通して受け入れております。また、近年では家庭裁判所からの補導委託訓練・特別支援学校の生徒の職場体験など社会貢献に繋がる実習の受け入れも実施しております。

新型コロナウイルスが流行し始めて早3年が経過し、色々な制約も緩和され、経済活動も通常化していく動きが見られる中、教育現場におきましてもコロナ禍以前のような動きになってきています。

しかしながら、受け入れる側としましては、高齢福祉施設である以上、ご入居者様・ご利用者様の安全・安心を第一に考え、実習生には定期的に抗原検査を実施し、陰性であることが確認できた学生のみを受け入れております。また、手洗いやアルコールによる手指消毒、フェイスシールドの着用を徹底した上で実習に臨んでもらっています。何か問題が発生した場合には、学校側と協議し、迅速に対応するように努めております。

学生達と触れ合う場面では、ご入居者様・ご利用者様が楽しそうにされており、生活のスパイスになっているのだと感じ取れる部分が多く見受けられ、私も嬉しく思います。

ご家族様の面会が制限されている中、大変心苦しいのですが、当苑は教育機関の役割も担っておりますので、ご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

今後も感染予防対応だけでなく、実習内容にも様々な工夫を取り入れながら、次世代の福祉人材の育成に少しでも貢献できればと思っております。



淑徳共生苑の特殊浴槽(寝台浴槽)が新しくなりました！



公益財団法人 J K A 様による2022年度自転車等機械振興事業(*)補助金交付決定を受け、令和4年12月、淑徳共生苑2階の浴室の特殊浴槽が新しくなりました。

最新式の機器の導入により、ご入居者様には今まで以上にゆったりと、安全で快適な入浴を提供させていただけるようになりました。

また移乗や昇降などが不具合なくスムーズに行えるようになり、職員からも好評です。

これからも大切に利用し、更なるサービスの向上に努めてまいります。公益財団法人 J K A 様をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝申し上げます。

(※) 競輪とオートレースの売上の一部による社会貢献事業です

NHK 歳末たすけあい助成をいただきました

この度、千葉県共同募金会様よりNHK歳末たすけあい第2次助成を受けて、淑徳共生苑の3台の洗濯機が新調されました。

既存の洗濯機は故障がちだったため、買い替えによりスムーズに洗濯が進むようになり、大変助かっています。

共同募金にご協力いただいた方々への感謝の気持ちを忘れず、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



絵画の寄贈

寄贈者御芳名

創元会会員 中村 順昭 様

このたび、素敵な絵画3点の寄贈がありましたので、淑徳共生苑通路1階・2階・3階にそれぞれ展示させていただきました。誠にありがとうございました。



ボランティア活動

千葉県立市原特別支援学校つるまい風の丘分校流通サービス科で学ぶ高校生が、窓清掃ボランティアに来てくれました。今後定期的に来苑し、窓清掃だけでなく花壇整備も含めた環境整備にも取り組んでもらう予定です。



去年の 思い出

特別養護老人ホーム

コロナ禍で入居者様の娯楽の場が失われている中、楽しんでもらえるものを提供したいと、各ユニットの職員や事務員の方々が協力し、一生懸命練習したソーラン節を披露しました。感染対策の為、全員参加とはいきませんでしたが、「また見せてね」「楽しかった」「ありがとう」と喜びの声をたくさんいただきました。



敬老会では、今年度中に、古希(70歳)、米寿(88歳)、卒寿(90歳)を迎えた方や、100歳以上の方をお祝いしました。マスク越しではありますが、たくさんの笑顔が見られました。



デイサービス

9月、おゆみホールにてデイサービスの敬老会を行いました。年祝いの方々へ表彰と記念品の贈呈をしました。日頃の感謝を込めて職員による踊り(敬老会バージョン)を披露すると感極まって涙する方、一緒に体を動かし喜んでくださる方もいらっしゃいました。



10月には毎年恒例の運動会を初めてグラウンドにて開催しました。青空の下、とびきりの笑顔で楽しまれていました。

